

令和7年度 宮城県建設センター研修 「土木構造物設計研修＜LIVE 併用型＞」

実施要領

4月11日現在

1 目的

鉄筋コンクリート部材の設計を学ぶとともに、函渠工の設計及び擁壁工の設計に関する基本的な知識と技術を習得し、行政機関の土木技術職員としての業務遂行能力の一層の向上に資する。

2 主催 公益社団法人宮城県建設センター

3 対象者

県及び市町村の土木関係部署に所属する実務経験の浅い職員、若手を指導する中堅職員

4 募集定員

【集合型（会場受講）】：50名（県、市町村等）

【LIVE型（Zoom Meetings）】：制限なし

※会場で受講する集合型の希望者が定員を超過した場合、人数調整を行いますので、複数名希望する場合は必ず優先順位を記入の上、申し込みください。

各所属において集合型希望者が多い場合はLIVE型での受講を併用して申し込み願います。

5 研修日時

令和7年4月22日（火） 午前9時30分から 午後4時40分まで

6 研修場所（集合型またはLIVE型のいずれかを選択すること）

【集合型（会場受講）】：TKP 仙台西口ビジネスセンター／カンファレンスルーム3A

住所：仙台市青葉区本町1-5-31 シエロ仙台ビル 3階 別紙 地図参照

<https://www.kashikaigishitsu.net/facilitys/bc-sendai-nishiguchi/access/>

【LIVE型（Zoom Meetings）】：Web会議室環境は各自治体等が準備

本研修は、上記会場の講義をLIVE配信するため、LIVE型で受講を希望する受講生は、「Zoom Meetings」への参加が可能な環境が整っていることを前提とする。また、音声環境（マイク・スピーカー・カメラ等）及び通信量の上限（消費目安：1GB/1時間程度）等についても、受講希望前に各所属で確認しておくこと。

7 研修内容 カリキュラム（別紙－1）のとおり

8 申込先及び問合せ先 公益社団法人宮城県建設センター 総務企画部 総務課 企画研修係

（TEL：022-263-1432）

<申込み方法> 申込方法は、『[研修会申込情報管理システム](#)』のみとなります。

各団体において取りまとめの上、ホームページ <http://www.m-ctc.com/> から『研修会申込情報管理システム』に、直接申込者情報を入力し、お申し込みください。

※なお、開催日の3日前になっても受講決定通知がないときは、担当部署まで連絡願います。

9 研修受講料 無料 研修旅費は、各研修生の所属において負担する。

10 申込締切日 令和7年4月10日（木）午後1時まで

11 準備するもの

・筆記用具、テキスト、関数電卓、名札 等 ※テキストは4月16日を以て申込担当者へメールで配付しますので、各自印刷の上、持参（準備）願います。

なお、研修当日の招待 URL 等は受講決定後「招待 URL 等送付先」へ直接送付する。

12 その他

本研修は、令和6年度「土木構造物設計研修〈LIVE 併用型〉」の講義内容を基本にして、演習を増やした内容で実施いたします。昨年度に受講された方の受講にあたってはご注意ください。

【集合型の場合】

- (1) 研修当日は、開始15分前までには集合し、時間内に受付を済ませること。
- (2) 研修にあたっては、研修にふさわしい常識的なものを着用してください。
- (3) 筆記用具・テキスト・名札は各自持参すること。
- (4) 駐車場はありませんので、公共交通機関等のご利用をお願いします。
- (5) お申込みいただいた後に、会場受講人数を調整していただく場合がございますので、ご了承ください。

◇当日の遅刻・欠席について

開催時間前に、必ず下記へ連絡してください。

県及び市町村：（公社）宮城県建設センター総務企画部 総務課（[TEL:022-263-1432](tel:022-263-1432)）

仙台市の場合は、技術管理室にも連絡をしてください。

【LIVE 型の場合】 **今年度の接続テストは、2回実施します。1回目は下記で実施します。**

受講予定の団体は、接続テストに必ずアクセスの上、各自において確認すること。

<接続テスト（第1回）招待 URL 等> 4月11日変更

実施日時：令和7年4月18日（金） 午前10時00分 から 午後 3時00分 まで

<https://us02web.zoom.us/j/88154102553?pwd=ROh0Y5Gh0byUD3b0yEOYzubKutKSAI.1>

ミーティング ID: 881 5410 2553 パスコード: 850428

- (1) 研修当日は、開始5分前までには入室し、マイク・カメラがオフになっているか確認すること。欠席や申込み者以外の方が参加した場合、研修実績のため、別途報告すること。
- (2) Web 環境及び Zoom 操作は、接続テスト等を活用の上、各所属内で事前に確認すること。
- (3) やむを得ず講義中に入室する場合、入室後すぐに、マイク・カメラをオフにすること。

◆受講された方々の声

- ・講師の方の経験や基準書に掲載されていない一般的な考え方、確認のポイントが知れて参考になった。
- ・応力度算定に使用するヤング係数比について、数値として覚えるのではなく、何故その値になるのかを理解すること出来たので、とても理解が深まった。
- ・構造物設計における基礎的な理解をするのに大変役立ち、今後も活用していきたいテキストだった。
- ・指針や基準の適用範囲、成果品確認時のチェックポイントについて講義していただき、業務に直結する有意義な内容だった。
- ・構造力学の基本的な考え方や材料のケース毎の許容応力度など、基礎から説明があり、とてもわかりやすかった。
- ・今回2度目の受講だったが、前回わからなかった部分についての知識を深めることができた。

(別紙-1)

令和7年度 宮城県建設センター研修 「土木構造物設計研修<LIVE併用型>」

カリキュラム

研修日 : 令和7年4月22日(火)

R7.4.1現在

研修場所 : TKP仙台西口ビジネスセンター
/カンファレンスルーム3A

時間	科目	講師	備考
9:10~9:30	会場受付/WEB会議入室可能時間	公益社団法人宮城県建設センター	0:20
9:30~9:35	オリエンテーション		0:05
9:35~9:40	開講あいさつ	公益社団法人宮城県建設センター 常務理事 籠目 勇一	0:05
9:40~12:00	鉄筋コンクリート部材の設計 ・鉄筋コンクリートの定義及び特徴 ・応力度の概念 ・構造安全性の考え方 ・鉄筋の配置 ・RC部材の設計計算例	(一社)建設コンサルタンツ協会 東北支部	2:20
12:00~13:00	昼休憩		1:00
13:00~14:10	函渠工の設計 ・函渠工の定義 ・函渠工の種類 ・函渠工の形式選定 ・函渠工の設計計算例	(一社)建設コンサルタンツ協会 東北支部	1:10
14:10~14:20	休憩		0:10
14:20~15:30	擁壁工の設計 ・擁壁工の定義 ・擁壁工の種類 ・擁壁形式選定上の留意点 ・擁壁工設計の考え方	(一社)建設コンサルタンツ協会 東北支部	1:10
15:30~16:30	演習問題 鉄筋コンクリートの断面計算 等		1:00
16:30~16:40	閉講(アンケート記入等)		0:10

※カリキュラムは都合により変更することがあります。

【研修場所】

TKP 仙台西口ビジネスセンター／カンファレンスルーム 3 A

住所：仙台市青葉区本町 1-5-31 シエロ仙台ビル 3階

<https://www.kashikaigishitsu.net/facilitys/bc-sendai-nishiguchi/access/>



なお、当日の欠席等については、必ず下記へ連絡してください。

県・市町村：(公社) 宮城県建設センター 総務企画部 企画・研修課

電話 022-263-1432